

(記載例：1～2階事業所、3～5階住宅)

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団
廿 日 市 事 務 所 長 様

直結給水事前調査結果報告書

(事前協議申請者)

住 所
氏 名

水圧等事前調査の結果を次のとおり報告します。

受付番号			受 付 日	令和 年 月 日	
申請場所	広島県廿日市市				
	地盤高		配水系統	系	
水圧実測	測定日	年 月 日 : ~ 月 日 :			
	消火栓位置	最大動水圧	最小動水圧		備 考
		Mpa	Mpa		
		Mpa	Mpa		
管網状況	配水管口径	mm	配水管種類		
調査業者	住所 会社名 T E L				
検討結果					

令和 年 月 日

直結給水事前審査回答書

(事前協議申請者)

様
広島県水道広域連合企業団
廿日市事務所 長

直結給水事前審査の結果について

令和 年 月 日付けをもって事前審査申請のありました次の物件につきましては、次のとおりお知らせいたします。

付近配水管の水圧状況を調査した結果、当該地は設計水圧_____Mpaで設計することができます。

- ※配水管の切替工事及び事故等によりやむを得ず、計画的あるいは、緊急的に断水、減水し、又は濁水等を伴うことがありますので、給水方式による長所・短所を十分考慮のうえ、最適な給水方式を採用してください。
- ※給水装置の設計に当たっては、「中高層建物直結給水施行基準」に基づいてください。
- ※給水装置工事申込時に本書（写）を添付してください。
- ※詳細につきましては、廿日市事務所へお問い合わせください。
- ※宅地内の漏水故障等については、施主において早急に修理してください。

物 件 概 要

受 付 番 号		建 築 物	階建 (戸)
給 水 装 置 施 工 主	住 所 氏 名		
施 工 場 所	広島県廿日市市		

給 水 設 計 協 議 確 認 書
(直結直圧方式・受水槽方式・併用方式)

協議年月日		令和 年 月 日		給水予定日		令和 年 月 日					
協 議 者		広島県水道広域連合企業団 廿日市事務所 工務維持課				氏 名					
		協 議 申 請 者	住 所								
			氏 名 (Tel - -)								
			給水装置工事主任技術者氏名								
		交付番号 第 号									
給水装置工事 所 在 地		廿日市市									
給水装置工事 申 込 者		住 所 氏 名 (Tel - -)									
直結給水事前 協 議 回 答 書		受付番号				設計水圧 MPa					
給水装置工事の設計に当たっては、広島県水道広域連合企業団水道事業の給水及び水道用水供給事業の供給に関する条例等の規定、中高層建物直結給水施行基準及び給水装置等の設計施工事務取扱基準の定めによるものとし、次の事項について協議者双方が確認したので、これに基づき設計し、給水装置工事を申し込むものとする。											
建物の種類		給水方式		戸 数		階 層 数		延べ床面積		そ の 他	
住宅専用		直結直圧									
		受 水 槽									
併 用		直結直圧									
		受 水 槽									
非 住 宅		直結直圧									
		受 水 槽									
計 画 使 用 水 量	直 結 方 式	(1) 計画一日使用水量									
		(2) 同時使用水量									
	受 水 槽 方 式	(1) 計画一日使用水量									
		(2) 受水槽補給水量									

※ 太線内の必要事項を記入のうえ、関係図面を添えて提出すること。

様式 4-2 号

貯水タンク	構造及び材質は、建築基準法施行令に定める基準による。						
	種類	設置位置	貯水容量	備考			
	受水槽	屋内階	× ×				
		屋外	m ³ 基				
	高置水槽	屋内階	× ×	地上からの高さ			
		屋外階上	m ³ 基	最高位水栓からの高さ m			
	中間水槽	屋内階	× ×	地上からの高さ			
屋外階上		m ³ 基	最高位水栓からの高さ m				
副受水槽		m ³					
消火用水槽		m ³					
水道メーター	計量方法	直結直圧方式	一括計量	メーター口径 mm			
			各戸計量	専用住宅	非住宅	共用	非常用
				mm 個	mm 個	mm 個	mm 個
		mm 個					
		受水槽方式	一括計量	メーター口径 mm			
			各戸計量	専用住宅	非住宅	共用	非常用
	mm 個			mm 個	mm 個	mm 個	
	mm 個						
	受水槽通水ニップル口径 mm						
	設置方法	設置方法は、給水装置等の設計施工事務取扱基準第2章第4節「量水器の口径決定」に定める基準による。					
		地中埋設	階 個				
		居室側壁埋込	階 個				
		シャフト内	区分	☐ 水道専用 ☐ 共用格納			
			扉の開口部	幅 mm × 高さ mm			
※ 空間計上図及び寸法を添付すること。							
給水装置	分岐引込管	分岐引込管口径は、計画使用水量に対し、管内流速2.0m/秒以下となるように決定する。					
		配水管からの分岐管	管種	口径	mm		
		直結直圧方式への分岐管	管種	口径	mm ≤ 75mm 以下		
		受水槽方式への分岐管	管種	口径	mm		
	定水位弁等	・呼び径	mm	・型式	・開閉方法(電磁弁、その他)		
	定流量弁	・呼び径	mm	・吐出量	・設定流量 リットル/分		
逆流防止装置	・呼び径	mm	・種別				

水理計算書（直結直圧方式） 1

$$\text{設計水圧 } P_0 \quad P_1 \quad P_2 \quad h$$

$$\text{MPa} \geq (\quad \text{m} + \quad \text{m} + \quad \text{m}) \div 101.972$$

P_1 : 配水管の分岐箇所から最高位などの最悪の条件にある給水器具までの圧力損失

(次ページ参照)

m

P₉: 最高位などの最悪の条件にある給水器具を使用するために必要な圧力

対象給水器具 (品名)

m

h : 配水管の分岐箇所と最高位など最悪の条件にある給水器具の高低差

宅地の地盤高さ

配水管の敷設地盤高さ

最高位水栓等の高さ

$$(\quad m) - (\quad m - 1.2m) + (\quad m) = \quad m$$

配管立体図

(給水主管損失水頭計算略図)

(居室内損失水頭計算略図)

様式 4-4 号

[illegible]

水理計算書（直結直圧方式）別紙

P_1 : 配水管の分岐箇所から最高位などの最悪の条件にある給水器具までの圧力損失

[illegible]